

クビアカツヤカミキリ防除講習会

令和8年6月、香川県内で初めて発見された特定外来生物クビアカツヤカミキリ。その幼虫がサクラやウメ、モモ、スモモ等バラ科樹木の内部を食害し甚大な被害が発生するおそれがあるため、早期発見・早期駆除のための被害木調査や防除計画の策定まで、基礎知識を学ぶ講習会。

クビアカツヤカミキリは、東アジア原産のカミキリムシ科の昆虫で、平成24年に国内で初めて発見されて以降、令和8年6月末までに香川県を含む19都道府県で発生している。



日 時：令和8年8月5日（水）13:30～17:00

場 所：国民宿舎「小豆島」桜並木他

日 時：令和8年8月6日（木）9:00～12:00

場 所：香川県庁北館4階大会議室

内 容：現場実習・被害木調査・防除計画（予定） 講師：宗實 久義（兵庫県支部樹木医）



【お問合せ、申し込み先】

(一社) 日本樹木医会 香川県支部 事務局 松家 大樹

【メール】dmowgli1211@gmail.com

香川県樹木医会ホームページ <http://kagawatreedoctors.com/>